

1 学校名・学年	美作市立英田中学校 第3学年
----------	----------------

2 カリキュラム開発の基本的な考え

- ・近い将来経験する就職について人権的な問題点を考える。
- ・クラスの一人ひとりを互いに認め合い、理解する。

3 実践の概要

(1)単元の全体構想(単元名、ねらい、構想、指導計画、評価)

単元名

- [ ]・「私たちの未来について考えよう～就職について～」
- [ ]・「互いを理解しよう(短学活)」

ねらい

- [ ]・就職について、事実をもとにしながら問題点を考える。
  - ・学習したことや調べたことをまとめ、他の人に分かり易く伝える工夫をし、発表する。
- [ ]・一人ひとりの考えていることを互いに理解しあい、表現能力を高める。

構想、指導計画、評価

[ ]

就職差別について知る (4時間)	発表する (18時間)	まとめる (3時間)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・自分の未来予想</li> <li>・就職の条件についての学習</li> <li>・実際にあった就職差別</li> <li>・統一応募書式の学習【評価】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の役割分担</li> <li>・各分担ごとに、発表に向けての資料作り、原稿作り</li> <li>・発表に向けての練習</li> <li>・文化発表会【評価】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表会の反省【評価】</li> <li>・人権標語づくり【評価】</li> </ul>

[ ]年間を通じて短学活で30秒スピーチを行う。【評価】

(2)活動の実際(学習活動〔体験活動・交流活動の様子を含む〕、評価)

[ ]

時数	学習活動	教師の支援	評価	教科等との関連
1	オリエンテーション ・総合的な学習の時間のテーマやねらい、学習の流れについての説明を聞き、自分なりのイメージをつかむ。 自分の未来予想図を立ててみる。	学習全体の流れを説明し、学習に対する意欲をもたせる。	総合的な学習の時間の流れを理解できたか。  意欲的に取り組めたか。	

<p>3</p>	<p>就職差別についての学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に書いた未来年表を班で見て、他の人は未来をどのように考えているかを知る。</li> <li>・いくつかの職業の採用条件を見てなぜそのような条件が必要なのか考える。</li> <li>・自分が就きたい職業では、どんな条件が必要か考えてみる。</li> <li>・職業に就く条件を考える。</li> <li>・実際にあった就職差別について学ぶ。</li> <li>・統一応募書式について考える。</li> </ul>	<p>それぞれの人々が様々な未来予想図を描いていることをおさえる。</p> <p>警察官、消防士、教師などの採用条件(採用資格)を用意する。</p> <p>実際自分が経営者になったつもりで採用条件をどうするか、面接のときはどんなことを質問するかを考えるよう指示する。</p> <p>採用条件などで話し合ったことについて、問題点はないか投げかける。</p> <p>なぜ実際にあったことが問題になるのかを考えることができるようにする。</p>	<p>職業に応じた採用条件があることを理解できたか。</p> <p>採用する立場で採用条件などを考えることができたか。</p> <p>就職差別について認識ができたか。</p>	<p>社会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的人権の尊重、日本国憲法</li> <li>・自由権、平等権</li> <li>・国際社会と平和</li> </ul> <p>技家</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの権利条約、男女共同参画社会</li> </ul> <p>英語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>I have a dream</li> <li>人種差別と公民権運動</li> </ul>
<p>18</p>	<p>文化発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの学習を基に、3年生の発表内容と分担を考え、グループに分かれる。</li> <li>・グループに分かれて活動計画を立て、課題を追求する。</li> <li>・発表準備、練習をする。</li> <li>・他学年の生徒、保護者、地域の方に発表する。</li> <li>・人権についての他学年の発表を真剣に聞く。</li> </ul>	<p>グループごとに担当教員を決める。</p> <p>生徒の状況に応じて相談にのるなどして、協力して課題追求ができるように支援する。</p> <p>他学年の発表を理解し、認め合うことができるようにする。</p>	<p>みんなで協力して表現したり作業ができていくか。</p> <p>他学年の発表を理解し、認められるか。</p>	<p>技家</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータの使い方、インターネットの使い方</li> </ul> <p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見を交換し、考えを深める</li> </ul> <p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちが調べた内容を分かりやすくまとめる。</li> </ul>
<p>3</p>	<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価をする。</li> <li>・今までに学んだことをもとに、生徒会が主催</li> </ul>	<p>活動を振り返りやすいワークシートを準備する。</p>	<p>発表の反省にきちんと取り組めたか。</p> <p>学習してき</p>	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表現の仕方</li> </ul>

<p>する人権標語コンクールに向け、人権標語を作る。 ・他の生徒の標語を読んだり、優秀作品を聞く。</p>	<p>今まで学んできたことを、自分の生活にどう結びつけていくのか真剣に考えることができるようにする。</p>	<p>たことを生かして人権についての自分の考えを表現できたか。</p>
---	--	-------------------------------------

{ }

時数	学習活動	教師の支援	評価	教科等との関連
短学活	30秒スピーチで「最近思うこと」を毎日一人ずつ発表する。	きちんと発表できるように発表の準備をするよう指示する。	スピーチをきちんと聞き、発表者の気持ちを理解しようとしたか。 スピーチをするとき、聞く人にとって分かりやすい表現になったか。	国語 考えたことを分かりやすく表現する

#### 4 成果と課題

##### (1)成果

- { } ・就職の採用条件、統一応募書式の学習や様々な就職差別の調べ学習を行い、発表することができた。その結果、就職のときの問題点に関心をもたせることができた。  
・発表によって多くの資料をまとめたり、表現する能力を養ったりすることができた。  
・職員研修で訪れた「大阪人権博物館」での講演や研修内容が、生徒の活動にアドバイスや資料を与えることに役立った。
- { } ・学年1クラスという小集団では、固定化された人間関係になり、どうしても自己主張しにくい生徒もいる。しかし、一人ひとりが「30秒スピーチ」という機会を与えられることで、自分が思ったことや考えたことを発表できた。そのことによって全員が互いをよく理解し、認め合おうとする態度が少しずつ養われてきた。

##### (2)課題

- { } ・文化発表会が目的になっている感もあり、深まりが十分でない生徒がいたかもしれない。生徒たちが将来就職して、もし採用する側になったときに今回の学習が生かされることを望む。
- { } ・年間を通じて「30秒スピーチ」に取り組んできたが、人間関係の問題がすべて解決したとはいえない。卒業してから新しい友人との人間関係をつくるうえでも1年間取り組んできたことを役立ててくれることを願う。